

教育目標:元気な学校 明るい学校 たのしい学校

鳥川の合言葉:ありがとう やさしさいっぱい 心も笑顔

福島市立鳥川小学校

学校だより第17号

令和5年12月22日

校長 穂山俊之



鳥川小だより

みなさまのご理解とご協力に感謝！よいお年をお迎えください。

令和5年度 第2学期 が終了しました

85日間の2学期が、本日で終了となります。2学期も子どもたちに大きな事故やけががなく、無事に学校生活を送ることができました。おかげで子どもたちは、毎日の授業や数々の行事、友だちとのふれあい等を通して、様々なことを学習・経験し、身も心も大きく成長することができました。これもひとえに、保護者のご理解とご協力があったからこそ。心より感謝申し上げます。



さて、明日からいよいよ冬休みです。それぞれのご家庭で年末年始に向け、準備があることと思います。その際、お子さんに、家族の一人としての役割を与えてください。そうすることにより自分も家族の一員である、自分もこんなことができるのだという満足感を味わうことができると思います。

きっと、1年生なら1年生なりに、6年生なら6年生なりに、できることがあるでしょう。そのがんばりを褒めて

いただけたら、子どもたちも嬉しいはず。自分も誰かの役に立っているという実感＝自己有用感が高まると思います。ぜひ、家族の一員として役割を与え、家族の役に立っていることを味わえる機会の設定に、ご協力をお願いします。

それでは、健康と安全に留意され、よいお年をお迎えください。



虫歯治療はお済みですか？

虫歯 0 人と42人(12/22現在)

歯は、一生使うもの。お子さんの治療が済んでいない方は、冬休み中に、是非、歯医者さんへ連れて行ってください。

なお治療完了後は、学校までご連絡をお忘れなく。



↑写真 給食後の歯磨きをする1年生



個別懇談&学校アンケートありがとうございました。

12月4日から実施した個別懇談（希望者）では、お忙しいところ、都合を付けて学校へ足を運んでいただき、ありがとうございました。

限られた短い時間でしたが、お子さんの学校での様子やご家庭での様子を情報交換する有意義な時間になりました。

また、学校アンケートへの回答もありがとうございました。懇談会やアンケートからいただいたご意見を参考に、子どもたちが充実した楽しい学校生活が送れるよう、学校経営・学級経営にあたってまいります。引き続き、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



3年生道徳 慎君文庫



鳥川小学校の図書室には、地域の方から寄贈された児童書のコーナーがあります。名称は、「慎君文庫」。

今から36年ほど前。当時、交通事故で小学3年生の息子さんを亡くしたご両親が、鳥川小学校の子どもたちのために、寄贈してくださったものです。

11月27日（月）の2校時（3年2組）と5校時（3年1組）、それぞれの学級で、「慎君文庫」を題材とした道徳の授業がおこなわれました。

「命は、自分ひとりのものだけど、家族みんなのものだったんだ。」

「そう！自分だけのものではない。とっても大切なものなんだよ。」

「慎君文庫」を設置した慎君のご両親が、鳥川小の子どもたちに向けて書いたメッセージや慎君のお兄さんが書いた、当時の作文をもとに、命の大切さについて、みんなで考えました。

「これからも、自分の命を大切にしたい。」 「今できることをたくさんしておきたい。」

「交通事故にあわないように気を付けたい。」 「慎君文庫の本、もっと読んでみたいと思った。」

これからもずっと、慎君文庫を目にするたびに、「命は大切であること」「自分も相手も、かけがえない存在であること」「したいことができる幸せ」「自分は愛される存在であること」……

この時間に学んだこと、思い出してほしいです。

2年生生活科 おもちゃまつり

12月13日（水）の2・3校時、2年生は、国語科と生活科の学習で「おもちゃまつり」を行い、自分たちで作ったおもちゃや考えた遊びでお店を開いて、1年生をお客さんとして招待しました。

おもちゃの遊び方を聞き手に伝わるように説明すること、そして、“後輩”の1年生に優しく接し、楽しんでもらうことが活動のねらいです。

さすがは“先輩”2年生です。1年生に優しく遊び方を教えてあげたり、参加賞の景品をプレゼントしたり……。お兄さん、お姉さんとして成長した姿が、たくさんたくさん見られました。1年生が喜ぶようにと、時間をかけて準備したかいがありましたね。1年生は、どの遊びにも夢中で取り組んでいました。

「おもちゃまつり」は大成功！！先輩”2年生、お疲れさまでした。これからも“後輩”1年生のこと、よろしくお願いいたします。

